



2026年長野県最強ダブルス選手権 大会要項

大会名称	長野県最強ダブルス選手権
予選会場	①7月17日（金） 塩嶺カントリークラブ・しらかばりんどう ②7月30日（木） 立科ゴルフ倶楽部 ③8月5日（水） 長野国際カントリークラブ・城山 ④8月19日（水） 木曽駒高原カントリークラブ ⑤8月25日（火） 鹿島南蓼科ゴルフコース
決勝会場	9月16日（水）信濃ゴルフ倶楽部
競技方法	18ホール・ストロークプレー（ダブルススクランブル・スクラッチ競技） 1ペア2名でティショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その地点から 2名が打ちカップインまで繰り返し、カップイン時点でスコア確定する 最低1名あたりティショットを5ホール選択しなければならない ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は1ホールにつき2打罰とする
タイの決定	18番ホールからカウントバック
ゴルフ規則	JGAゴルフ規則および本大会ローカルルールを適用
競技委員の裁定	競技委員はローカルルールの条件を修正する権限を有し、競技委員の裁定は最終である
エントリー費	予選・決勝ともに1ペア10000円
定員	予選40ペア・80名/上位16ペアが決勝へ進出 決勝80ペア・160名
参加資格	2名1ペアで構成されたアマチュアゴルファーで年齢性別は問わず ペアのどちらか1選手が①～④の条件を1つ満たすペア ①長野県内に在住 ②長野県内に勤務・在学 ③長野県内のゴルフ場会員（正・平日などは問わない） ④長野県内のゴルフ場友の会等会員
ドレスコード	各会場HPにて確認し規定されているものを遵守すること
レジストレーション	事前に発表する組合せ表に開始時刻を明記する
指定練習日	各会場ともに指定練習日を設けておりません
賞金	決勝/1位200000円・2位100000円・3位50000円（2選手1ペアの合計金額）
注意事項	参加選手の個人名、競技結果の公表、その他広報のため目的に反しない範囲で 写真・動画・インタビューなどを一般に公開することに予め承諾を要します 予選複数会場へのエントリーは認められます 反社会的勢力に属する、またはそれに準ずる場合参加はできません
主催	認定NPO法人侍学園スクオーラ・今人
企画運営	有限会社GSプランニング・アスリートゴルファーズ選手権事務局

2026 長野県最強ダブルス選手権 予選大会要項

開催日および場所

2026 年 8 月 19 日(水曜日) 木曽駒高原カントリークラブ

参加資格

アマチュアゴルファーで年齢性別は問わず、ペアのどちらか 1 選手が 1～4 の条件を 1 つ満たすペア

- 1.長野県内に在住
- 2.長野県内に勤務・在学
- 3.長野県内のゴルフ場会員（正・平日などは問わない）
- 4.長野県内のゴルフ場友の会等会員

競技の条件

1. 本競技には、日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 本競技は、18 ホールストロークプレー（ダブルススクランブル方式）としタイがあった場合は 18 番からのカウントバックで順位を決定する。
3. 荒天やその他やむを得ない事情により競技の中止、中断または競技成立ホールの短縮を行う場合がある。
4. ホールとホールの間での練習は禁止する。これに違反した場合、次のホールで 2 罰打を加える。ただし最終ホールの場合はそのホールで罰を受けるものとする。
5. ハーフターン時、練習グリーンにてパッティング練習を行うことを認める。
6. 本競技は、1971 年以前に誕生し 2026 年に 55 歳になるプレイヤーをシニアと規定する。
7. 参加申込は 2026 年 3 月 18 日から 2026 年 8 月 12 日までとする。
エントリーフィーは 1 ペア 10000 円（税込）

競技委員会の裁定

委員会はローカルルール、競技の条件を修正する権限を有し全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

使用ティーマーカー

男子 REGULAR ティー（白）・男子シニア FRONT ティー（金）・女子 LADIES ティー（赤）とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立てその境界を標示し、プレー禁止区域とする。
3. ペナルティエリアはレッドペナルティエリアとし、その境界は赤杭ないし赤線をもって標示する。
4. コース内にあるにあるすべての人工物は（枕木、スプリンクラー、樹木の支柱、樹木保護の巻網など）動かさない障害物として扱うものとする。
5. コース内の管理用道路、カート道はプレー禁止区とし無罰で救済を受けなければならない。
6. 縞杭、特設ティーマーカーは使用しない。
7. 競技中にルールに関する疑義が生じた場合は、そのホールを 2 ボールにてホールアウトし事後に決裁を仰ぐものとする。

ダブルスクランブルルール

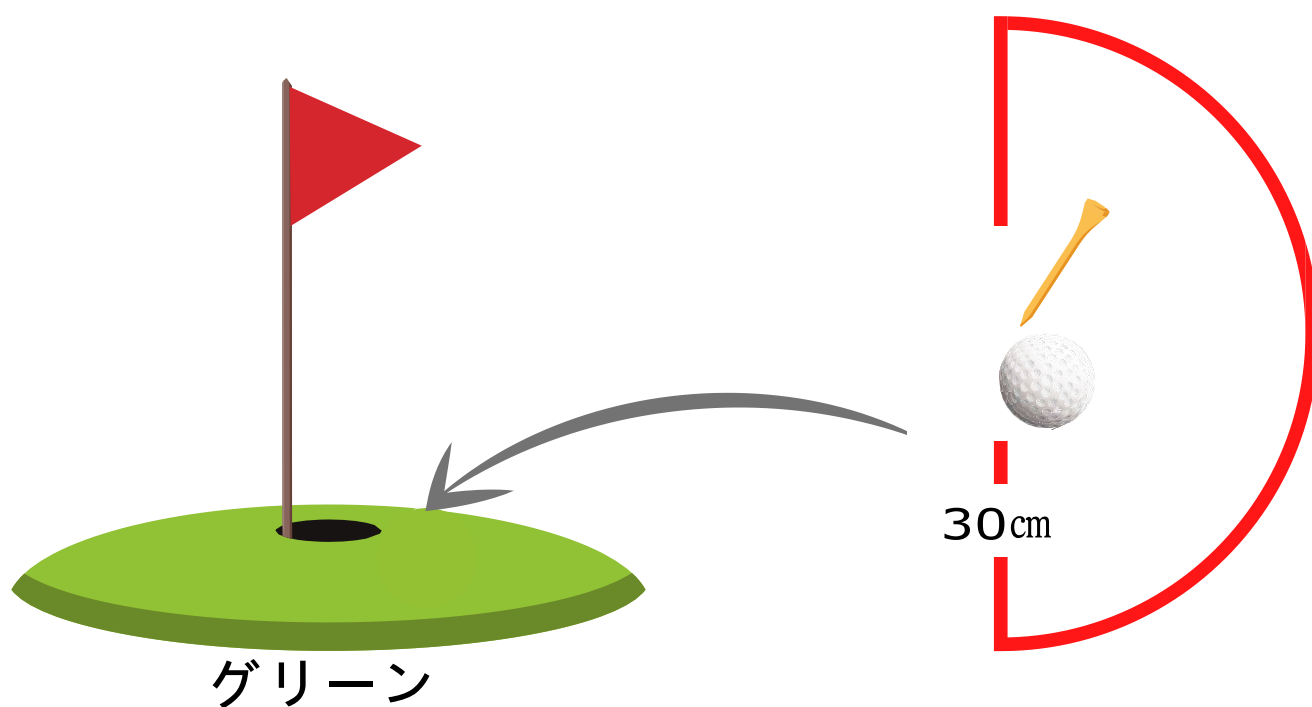
1. 1 ペア 2 名でティーショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その地点から 2 名が打ちカップインまで繰り返し、ペアのどちらか最初のカップイン時点でスコア確定する。
2. 1 名あたりティーショットを、最低 5 ホール選択しなければならない。ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は 1 ホールにつき 2 罰打とする。
3. ベストポジションのボールを選択し、ボール付近にマークをして、ピンに近づかないように半径 30 センチの半円の中にプレースしてショットをすること。
4. グリーン上ではベストポジションのボールを選択し、ボール付近にマークをして、ピンに近づかないように半径 15 センチの半円の中にプレースしパットすること。
5. マークは最後の選手が打ち終わるまで取り除かないことが望ましい。

注意事項

1. 欠席者があった場合、組合せ及びスタート時間を変更することがある。
2. プレーの進行に留意し、前組との間隔を不当に空けないよう注意すること。前組との間隔が 15 分以上遅れた場合 2 罰打を科すことがある。
3. 競技条件またはローカルルールに追加、変更があるときはスタート前に掲示して告知する。
4. 競技受付はスタート時間の 30 分前までに行なうこと。
5. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外禁止とする。
6. 高低差が表示されない計測機器の使用を認める。

長野県最強ダブルス選手権事務局
競技委員長 金澤 徹

1. 2打目以降は、ピンに近づかないように
半径30センチの中にブレースしショットする。
半径内であればフェアウェイ・ラフは問わない。
2. バンカー内のボールを選択する場合は
バンカー内にブレースしなければならない。
ブレースする前に砂を均してブレースすることができる。
3. 打順はチーム内で決定できるものとする。



1. グリーン上では、ホールに近づかないように、半径15センチの中にプレーしパッティングする。
2. マークは最後の選手が打ち終わるまで取り除かないことが望ましい。
3. 最初にパッティングした選手がカップインし、スコアが確定後、次の打順の選手がパッティングしても練習とはみなさない。
4. チーム内で後方などからパッティングを見ることは可能だが、アドレス動作に入ってからのアドバイスは一般の罰とする。

